This Page Is Inserted by IFW Operations and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning documents will not correct images, please do not report the images to the Image Problem Mailbox.

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

08-023321

(43) Date of publication of application: 23.01.1996

(51)Int.CI. H04J 3/14 H04J 3/00 H040 3/52

H04Q 3/52 H04Q 11/04

(21)Application number : 06-157225

(71)Applicant: OKI ELECTRIC IND CO LTD

(22)Date of filing:

08.07.1994

(72)Inventor: ISHIBASHI KENICHI

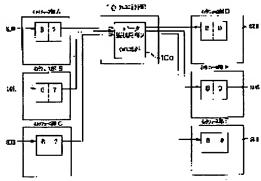
MATSUO KAZUMI

(54) CROSS CONNECTOR

(57)Abstract:

PURPOSE: To sufficiently monitor the performance of the cross connector related to internal cross connection with simple configuration attended with the reception of a virtual container VC.

CONSTITUTION: A sender side TU processing section 6 of interface sections A-C performs a processing of pointers V1-V4. A VC monitor pattern insert section 7 inserts a monitor pattern to a V4 byte of each VC signal. A cross connect section 10 performs cross connection in the unit of TU. A VC monitor pattern detection section 8 of interface sections D-F detects a monitoring fixed pattern to which the VC signal is inserted and gives it to a receiver side TU processing section 9. The receiver side TU processing section 9 processes pointers V1-V4 and replaces the inserted fixed pattern with an original signal and outputs the result.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

08.12.1997

[Date of sending the examiner's decision of

23.01.2001

rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

都港区虎/門1丁目7番12号 沖電気工業株式会社内

都港区虎/門1丁目7番12号 沖電気工業株式会社内

宜幸 (外2名)

】 クロスコネクト設館の内部のクロスコネクトニ関わる柱語をパーチャルコンテナ∨Cの取り込みに伴い、簡単な構分に競技し得る。

インタフェース的A~Cの送信館TJ処理的6はポインタV1~V4の処理を行ういくターン挿入的7は各VC信号の(V4/ベイト)に阻投バターンを挿入する。14クト的10はLJ単位のクロズコネク下を行う。

19に与える。 9_U処頭的9はポインタV1~V4の処理を行うと共に挿入された固定パターンを元の信号に置き換えて出力するも D~FのVC監視パターン検出部8はVC信号が挿入されている監視用固定パターンを検出し、 伊爾窟TJ

好水の信曲 項1】 同期デジタルハイアラキーからの情報信号をトリビュタリュニット単位でクロスコネクトし、仮想コンテナごとに1の監視を行うものであって、 1の回期転送モードのフレームフォーマットのトリビュタリュニット内の所定の位置に所定の監視用データを挿入する。

。 説用データが挿入された同期転送モードのフレームフォーマットデータをクロスコネクトするクロスコネクト年段と、コネクト後のデータから仮想コンテナごとに上記監視用データを検出し、装置内の状態を監視する監視手段とを構えを特徴とするクロスコネクト装置。

i衆上の利用分野】この発明はクロスコネクト装置に関し、同期デジタルハイアラキー(SDH:Symchronous Digital pranciny)からの情報信号をクロスコネクトし得るものである。 来の技術】近年、広帯域(Broadband)—ISDNの実現のために、同期デジタルハイアラキ—SDHが標準化されつつ

03】このSDHは 図2に弁すように多菌化構成となっており、基本となる仮想コンテナ(Virtual Container)に制御や、照視信号を付加して多面するものである。 で、照視信号を付加して多面するものである。 04】そして、最近はこのSDHインタフェースを行うためのSTM-1、STM-0などを有する伝送装置が開発されつつ

Mは同期配送モード:Synchronous Transfer Modeの路である。 3] そして、このような伝送接信においては、トリビュタリユニット(Tributary Unit)単位に『クロスコネクト』を行うクロン技能的が必要とされている。

世代するとり のトリピュタリ ニットTUは、パーチャルコンテナVC-1やVC-2からなる角及パーチャルコン ・「やVC~2からなる底次パーチャルコンテナVCに、パイVCとの多重化情報のフワーム位相の時間発を、アド

、重された信号が複数入力された場合、その単位毎に任 力信号線の任意の多重位置に変換する機能」である。

ひー11のフレームフォーマットを示している。 |−11の信号は64kbps信号を24チャネル分同期多重したものにパスオーパープパーチャネルコンテナVC−11の信号に、更にそのVC−11信号の先取位

インタフェースを有し、トリビュタリュニットTU単位にクロスコネクトを行うクロスコネクト鉄段ドレコンデナVCのパス監視方法は、図4に示すようにインタフェース的a~c内の送信倒TU処態と、インタフェース的d~fdの監視パターン後出的3と、美信側TU処態的4と、クロスコネ

自号がトリピュタリ 汁袋園内部のパーチャネルコンテナVCのパスとは外部からインタフェース的a~c!こ入力さい=>トTU辺垣されてから、クロスコネクトされ、再度トリビュタリュニットTU辺垣を行うまでの

でして、アンパュタンユニットでの強性では、ポインタV1~V4の信号の過去機械するものである。 ドース約5~cではドンパュタンユニットでの過去さた信号に競技パターン挿入的2で競技パターンを挿入し、

|ご1行270パイトのデータを8行送るためのフレームフォーマットである。 ジ押入方法は、パーチャネルコンテナVC信号が多宜されたフレームごとに1プロック押入 DHインタフェースを有している伝送袋留ではSDHのフレームフォーマットと同等のフ

ロスコネクト部5では、。各インタフェース部a~cがで送らたてへる信号をマンパュタンユニットTJ単位にと

また、台インファン 内部の信号を監視するものであっ! クト、各インタフェーへBiol、Tareプロスコネクトされ、エミッ・・・・・ 超視/ターンは固定的に別のバスでクロスコネクトされ、エミッ・・・・・ 選択/ターンは固定的に別のバスである。 プフェース的d~1~送られるものである。 データインタフェースのd~1では、クロスコネクト的5から送られた信号から監視パターンを検出し、クロスコネットのである。

解決しようとする課題】 しかしながら、上述のような監視パターンの監視方法では、パーチャネルコンテナVC信じた信号について監視し、更に挿入されている監視パターンをクロスコネクト部9の監視用パターンクロスコネクトで、データクロスコネクト回路52とは強立にクロスコネクトするめに、パーチャネルコンテナVC信号と同じパスにつ

たうな監視方法であったために、パーチャップ、間接的に監視するだけのものであって、関接的に監視するだけのものであった。 ・英國の性能を十分に把握することができ パーチャネルコンテナVC信号が転送されているパスの状態を実質

このようなことから、クロスコネクト装置の内部のクロスコネクトに関わる性能をパーチャルコンテナンCの取り込従来に比べ簡単な構成で十分に監視し得る仕組みの提供が要請されている。 、コネクト袋園の性能を十分に把握することができないものであった。 クロスコネクト約9に2種類の機能のクロスコネクト回路51、52を備える必要があったことから、回路構成

「解決するための手段】 そこで、 ロネクトし、仮想ロンテナごとに恐 ベイロードの未食用の位配を結成することができ

的には、例えば、(V4/ベイト)などを想定することができるものである。 23] 尚、『監視用データ】としては、バイト又はビット単位による、バターン 24】 更に、この監視用データが押入された同期転送モードのフレームフ ノデータなども想定することができる。 オーマットデータをクロスコネクトするクロスコ

段とを備えることで、装置の内部のクロスコネクトに関わる。 単な構成で十分に監視し得るように改善するものである。 クロスコネクト後のデータから仮想コンテナニとに上記監視用データを検出し、装置内の状態を監技することで、装置の内部のクロスコネクトご騒力も在語をパーチャルコンテナンののサンスチに伴い、技来のことで、装置の内部のクロスコネクトに関わる在語をパーチャルコンテナンの思り込みに伴い、技术

この発明においては、パーチャルコンテナVC信号を個々に監視し得るように、先ず装置内の同期転送モード(ST・4フォーマットのト)ビュタ)ユニットTU内の所定の位置に所定の監視用データを挿入するものである。 「そいて、監視用データが挿入された同期転送モードのフレームフォーマットデータをト)ビュタ)ユニットTU単位で

類説用/〈ター) 、タから、(ーチャルコンテナVCごとに上記監視用データを検出し、装置内の状態を監視、/ターンと、バーチャルコンテナVCデータとを独立にクロスコネクトする必要がない。 バターンと、バーチャルコンテナVCデータとを独立にクロスコネクトする必要がない。 ルコンデナVC信号と同じ、バについての転換を行うことができなものである。 号が転送されている、〈スの状態を直接的に監視することができ、クロスコネクに装置の位

ネクト部9は従来のように2種類の機能のクロスコネクト回路を備える必要がないことから、回路構 クロスコネクト装置の住

それぞれVC監視バターン検出的8と、受信網TU処理的9とから構成されている。 約10には、データ監視用バターンクロスコネクト回路10gが備えられている。 ・イクト回路10aが備えられている。 ジタラハイアラキーSDH信号からトリピュタリユ

監視パターン挿入部7は、送信劇TU処理部6からの各ハ タV2はTUポインタ2、ポインタV3はTUポインタ3である。 ィペラロソヤナくのフス

/クロスコネクト回路10eは、インタフェース部A~Cからの信/タフェース部D~Fへ与えるものである。 /タフェース部D~Fへ与えるものである。 14年の、佐ノーチャネルコンテナVCレベル信号に挿入され

のポインタン1~24の処理を行うと共ご、神に、当十十、7十(にせ、 り処理を行い、未使用にされ %成するものである。 事入し、クロスコネクト部10

、55、52Mpbs、2016チャネル)におけるものであり、即ち、1行270パイトであい位置に設切用固定パターンを挿入するものである。 パイチャネルコンデナンに信号ごどに1パイトの監視パタニンを(V4パイト)の質問

ムに1度、(V4パイト)の位置にだけ挿入するものであり頻度が低い。 フェニス<u>が</u>入立とから送られる信号をドリビュタリエニッドTU単位で任

ーンの検出を行うことで、この装置内部のバスの監視を行うものである。 相入された監視パターンを元のトリピュタリユニットTU信号に置き換えて同期 規パターン検出部8万クロスコネクト部10から与えられた信号から チャネルコンテナVC信号と同様にデータ問

施勢のクロスコネクト装盤によれば、各パーチャネルコンテナVC信号ごとにいることによって、この装엽内部のパーチャネルコンテナVC信号の監視を行うこい。エミーでによって、この

に能を向上させることができる。 質のクロスコネクトの信頼性を向上させることもできると考えられる。 リームに一度だけY4の位置に挿入することで実現しているので比較的に低速で挿入り挿入に対する検出も低速で対応することができ、//ードウエアに対する性能要求をの挿入

の一度簡例においては、インタフェース部A~Fの構成で説明したが、インタフェ

の実施例では、フレームフォーマットとして、STM-1のフレームフォーマットを例にして説明した。 34Mbps、672チャネル)などでも適用し得るものである。 08Mbps、8064チャネル)や、STM-16(2488. 32Mbps、32256チャネル)などにおいて

(4) 冤にまた、 図1の機能構成に加え、 セクションオーバヘッド(SOH) 処理部や、 アドミニストラティブユニットA 〈ターンは、〈V4/ベイト〉)に挿入するバイトデータとして説明したが、この監視パターンはある規則も良いし、簡単な固定パターンとしても良いし、種々の監視パターンを採用することができると考

爽現されるように構成されるものである。 (5)また、上述のクロスコネクト装留は、頻路的には例えば、同期デジタル/イアラネーSDHとのインタフェース とも、増局多毎中模装留などと接続されて使用されることも考えられる。 部10は時間スイッチや、空間スイッチなどによるパス設定機能、再配置アルゴリズム、ポインタ処理機

)効果】以上述べた様にこの発明のクロスコネクト装置は、装置内の同期転送キュニット内の所定の位置に所定の監視用データを挿入する挿入手段と、この監視フニット内の所定の位置に所定の監視用データを挿入するロスコネクトをと、クロスコネクトオーマットデータをクロスコネクトするに対する監視手段とを備えたものです。 「このような様成を探ることで、クロスコネクト装置の内部のクロスコネクトに関わ

ナーマットの説明図である。

…VC監視パターソ挿入郎、8…VC監視パターソ検出部、9…吳信側LD処理監視用パターソクロメコネクタ回路、A~F…インタフェース部。

【図5】 [四] [四4] 发来处理の10,1区 A PER WHITTON S **共活列の空間の対応区** Witten 0. (étro) D strucks 8 9 8 8



02/09/20 10:47

